

# 自然言語処理

## —準備、Pythonリスト処理—

<https://github.com/satoyoshiharu/nlp>

# 予備知識

- Pythonのリストは、ほかの言語でいえば、配列のようなもの。Pythonは多次元リストデータを扱うことが得意というのが特徴なので、ビッグデータ処理やニューラルネットに活用される。
- Pythonは、パッケージライブラリが豊富というのが、別の特徴。この課題集では、パッケージを使う以前の、Pythonの裸のデータ処理機能を扱っています。
- インターネットにたくさんいい資料が載っているので、独自のスライド・動画はありません。以下によさげな資料をご紹介します。
- また、個々の言語機能に関し、課題のノートブックに、講師がよかったページのリンクをもろもろ張っておきます。

# Python入門

- もしも、Pythonについて授業をとったことがない、初めてならば、以下などをざっとやるといいです。
  - [ゼロからのPython入門講座](#)
  - [Python入門](#)
  - いまにゆのプログラミング塾：YouTube動画
    - [【完全版】この動画1本でPythonの基礎を習得！忙しい人のための速習コース（Python入門）](#)  
など
- すでに、Pythonの授業をとっている方ならば、言語機能は比較的相互依存性はないので、まず個々の課題に取り組んでみて難しいと感じたら（これ、わかってないなという発見は大進歩）、以下の関連個所を部分的につまみ食いして補強する、というやり方をお勧めします。
  - [Python ゼロからはじめるプログラミング](#)
  - [Pythonプログラミング入門](#)、[ノートブック](#)、[PDF](#)

# 課題00～09

- [「100本ノック」の第1章の課題00～09](#)を解いてみましょう。
- 「NLP準備、Pythonリスト処理.ipynb」というノートをコピーし、各課題のセクション下のコードセルに解答コードを書き、実行ログを残してください。
- ネットに解答集がいくつか見つけられます。講師の解答案も、提供しておきます。力をつけるため、なるべくそれらを見ないで自力でやってから、見てください。解答をコピペするのでは、力は少しもつかず、やった感を作るだけの、時間の無駄です。一方、考えながら、書くために必要なことを調べるのが、成長につながる大切な時間となります。

# 確認クイズ

- Python\_リスト処理\_確認クイズ.ipynb で力を試してください。出力を指定しているので、それが出力できればOKです。